### 様式第1号(第7条関係)

### 西郷村「人と地域の絆づくり」推進補助金交付申請書

令和●年 ●月 ●日

西郷村長 様

住 所	西鄉村大字熊倉字折口原40番地
団 体 名	にしごう魅力発見隊
役職・氏名	西郷太郎
電話番号	0248-25-000

令和●年度西郷村「人と地域の絆づくり」推進補助金の交付を受けたいので、西郷村「人と地域の絆づくり」推進補助金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

- 1 事 業 名 親子で参加する村の魅力再発見事業
- 2 補助時金交付申請額 金 **80**, **000** 円 **補助金の申請額は、** 事業費の2/3以内が上限です。
- 3 事業の期間 令和○年 5月 1日から 令和○年 11月30日まで
- 4 添 付 書 類 (1)事業計画書(様式第2号)
  - (2) 事業収支予算書(様式第3号)
  - (3) 住民団体等概要書(様式第4号)及び団体の規約等

### 事業計画書

事業名	親子で参加する村の魅力再発見事業		団体名	にしごう魅力発見隊	
事業費	120,000円		実施期間	令和○年 5月 1日から 令和○年 11月 30日まで	
事業内容等	事業実施日	参加人数	事業内容		
	令和〇年 5月30日	40	・ポテトまんじゅう作り		
	令和〇年 7月 28日	40	・熊倉地区ホタル鑑賞会		
	令和○年8月15日	40	・メープルサーモン釣り堀		
	令和〇年10月30日	40	・雪割橋で紅葉狩り		
事業の効果	親子で村の魅力(自然・農産物・郷土料理)を 再発見してもらい、郷土愛を育む。 また、親子を対象とすることで、家族の絆や 学区を超えた村内の同世代の親子のつながりを生み出す。				

## 事業収支予算書

補助金の交付を受ける団体等の名称:にしごう魅力発見隊

(1)収入 (単位:円)

区分	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	本年度予算額 積算内訳
村補助金	80, 000	0	80,000	
他の補助金	0	0	0	
自己資金	40, 000	0	40, 000	参加費徴収:20組×2,000円
その他	0	0	0	
合計	120, 000	0		

<sup>※</sup>本年度予算額積算内訳の欄には、予算額の計上の根拠となる具体的な算式を記入すること。

(2)支出 (単位:円)

経費区分	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	村補助金の 充当額	本年度予算額 積算内訳
消耗品費	65, 000	1年目の	65,000	65, 000	ポジャガイモ購入代:5,000円 メープルサーモン購入代:30,000円 事務消耗品購入代:30,000円
印刷製本	30, 000	1年目の 事業の場合は、 記入する必要は ありません。	30,000	15, 000	参加者募集チラシ印刷
通信運搬費	20, 000		20,000		イベント開催通知切手代:10,000円 参加者保険料:10,000円
食糧費	5, 000		5,000		お茶代
			0		
			0		
			0		
			0		
合計	120, 000	0		80, 000	

<sup>※</sup>村補助金の充当額の欄には、村補助金を充てた額を記入すること。

<sup>※</sup>本年度予算額積算内訳の欄には、予算額の計上の根拠となる具体的な算式を記入すること。

# 住 民 団 体 等 概 要 書

団体名	にしごう魅力発見隊
代表者名	西郷 太郎
代表者住所等	西郷村大字熊倉字折口原40番地 電話番号: 0248 - 25 - 〇〇〇〇
担当者	西郷 花子
担当者住所等	西郷村大字熊倉字折口原76番地1 電話番号: 0248 - 25 - 〇〇〇〇
会員数	15名
設立年月日	令和●年 ● 月 ● 日
住民団体等の目的	村の魅力を地域住民に伝え、絆を生み出すこと
主な活動内容	月に1回定期的な会議を開催し、 地域の課題解決に向け意見交換を行う。 必要に応じてイベントを企画し、地域住民や小中学校と 連携を図りながら地域コミュニティ形成に努める。

<sup>※</sup> 団体の規約等を添付すること。

### 団体規約と会員名簿を添付していただく必要があります。

会則 (規約) 例

「●●●●●●」会規約

第1条 (名称)

本会の名称を●●●●●●と称す。

第2条 (事務所)

本会の事務所を、会長宅に置く。

第3条 (入会資格)

本会は、原則として西郷村へ在住または在勤する者を以て組織する。

第4条 (目的及び事業)

第5条 (役員)

本会運営のために、次の役員を置く。役員の任期は、。年とし、再任を妨げない。

会長1名

副会長1名

会計1名

監事1名

2 各役員の職務は次のとおりとする。

会長は、本会を代表して会を総括し、会議を招集し議長を決める。

副会長は、会長を補佐し、会長事故ある時はこれを代行する。

会計は、本会の会計を掌握する。

監事は、本会の会計を監査する。

第6条 (会議)

本会の会議は、年1回開かれる総会と、前記の役員による役員会とする。

第7条 (定足数)

本会の会議は、それぞれの定数の過半数の出席で成立する。

第8条 (運営)

本会の運営は、総会において別に定めた予算をもってあてる。

第9条 (会計年度)

本会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

第10条(変更)

この会則は、総会において、出席者の3分の2以上の承認があれば変更できる。

付則 この会則は、平成○年○月○日から施行する。

# ○○○会員名簿

役職	氏 名	住	所	備考
会長				
副会長				
会計				
委員				
監事				